

名前:

このタイトルについて、私の意見は反対です。というのは、新聞や雑誌はまだ人々にとって必要があると思います。

私が持った理由はいくつあります。まず、方便性についての問題です。確かに、インターネットでニュースを見るのは便利で、いつまでもパソコンのボッタを押すと、どんな遠かな国のニュースでも、ただ一時間前あった事件でも読めます。しかし、パソコンの重さなど条件より、新聞や雑誌は軽くて、けいたいしやすいんです。だから、バス停でバスを待っている間に、重いパソコンを持たなくても、新聞など^全開けて、簡単に重要な情報が取られたんです。それに、雑誌^{など}で大事な事件の報導を読んでいる時、空白な所でノートが書けます。これもインターネットでニュースを見るのはできないことです。

第二、若者にとって、インターネットは使いやすいけれども、年上にとってはそうじゃないかもしれませんね。パソコンが苦手から、

一部の年上の人には、一度もインターネットでニュースを見たことはないのかもしれないと思います。ずっと前から新聞や雑誌でニュースを取る習慣があるから、パソコンが使えるでも、インターネットでニュースを見るのは嫌だかもしれません。

もう一つ理由は、インターネットをあまりに依頼しないほうがよいと思います。依頼すると、パソコンは動けません時はとても困るよ。長い時でパソコンを使うのも目によくないでしょう。

以上の原因で、新聞や雑誌はまだ必要があると思います。しかし、インターネットなどの発達で、新聞や雑誌の発行量はどんどん減っていくでしょう。それに、ある日、皆はパソコンがよく使える時は来たら、新聞などは本当に必要がなくなるかもしれません。けど、それは後の時ですよ。今の社会はまだ新聞や雑誌が必要だと思います。